

# 要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地  
TEL 08514(2)0744  
E-mail amajhs.0744@gmail.com

## 有り難い

校長 真野 幹

一学期は次の三点「①時を守り、②場を清め、③礼を正す」ことに重点を置いて取り組んできました。

「時を守る」ということは、集団生活をする上で必要なマナーであり、その人の信用にもつながります。中学校では、チャイムなしで生活してありますが、常に早め早めの行動ができています。

「場を清める」ということに関しては、清掃活動を中心に行なってきました。少ない人数で時間いっぱい一生懸命掃除する姿が見られます。

「礼を正す」ということに関しては、特に挨拶を中心に取り組みました。ある程度できていますが、今後は「いつでもどこでも、だれにでも」気持ちの良い挨拶をするというところをめざしていきたいと思います。

以上の三点は、社会人になっても必要とされることです。「当たり前」のことが人が真似できないくらい徹底してできる。「ことをめざしたい」と思います。

さて、様々な事があった一学期でしたが、振り返ってみますと学校(生徒)というのには本当に多くの人や機関に支えていただけて成り立っていると感じます。例えば修学旅行の場合、保護者負担なしで旅費の全額を町が負担してくださっています。また、修学旅行先(大学)での発表のための事前学習では、何十人もの地域の方からお話を聞いたり体験をさせていただいたりしました。また、発表の仕方について高校生や地域の方からアドバイスもいただきました。支えていただいていることが当たり前

## 一学期を振り返って

### 一年

入学式では、皆緊張でガチガチでした。けれども日がたつにつれ、みんなの気持ちやわらいでいき、すぐに誰とでも話せる仲間になりました。そして皆で「喜怒哀楽」という学級目標を立てました。陸上大会では一人一人が自分の力をふりしぼり、自己ベスト、または一位になるように練習から必死に取り組んでいました。

五月、六月では「郡総体」や「中間期末テスト」などたくさん行事がありました。皆の仲はよりいっそう固くなりました。一学期を終え、二学期になるけど、みんなの仲がもっとよくなれたらいいなと思っています。【生徒】



### 二年

一学期を振り返ってみて、僕たち二年生は修学旅行がありました。僕たちが特に頑張ったのは京都造形芸術大学

での海士町PRの発表です。三人グループで原稿を作ったり、発表の方法を工夫したりしました。原稿を覚えるのは大変でしたが一生懸命覚ええました。大学生の人たちから発表後、海士町に行ってみようという声があり、発表は大成功したと思います。



【生徒】

### 三年

運動面では隠岐郡陸上大会や、郡総体を頑張りました。陸上では最高学年として、自分のことだけでなく下級生のことも考えて練習をすることができました。郡総体では、三年生の一人ひとりが目標をもって練習し、本番では精一杯プレーすることができたと思います。

学習面では、総合的な学習の時間に隠岐ジオパークについて学びました。海士町だけでなく、西ノ島や知夫、島後にフィールドワークに行き、海士の自然の成り立ちや、海士と他の島の違いなどを教えていただきました。いい経験になりました。

二学期に向けては、まだはじめがつけられてなかったり、先生に指示された時に反応が遅かったりするのでそ

こをなおしていきたいです。また、学園祭や駅伝などの大きな行事もあるのでみんなで協力して頑張りたいです。【生徒】



## 校内弁論

七月十四日に体育館において、「学校・家庭・地域での生活や体験を通して考えたことを自分の言葉で綴り、聴衆の前で発表することにより、表現力を養うとともに、お互いの意見を認め合う態度を育てること」をねらいとして、校内弁論大会を開催しました。

審査の結果、学校代表には 二年濱田真緒さん、三年井手上漠さんが選ばれました。二人は九月八日に隠岐の島町で行われる「隠岐中学校弁論大会」に出場します。【教員】



## カルタ大会

七月十一日に多目的室において、「日本文化に親しむ」ことをねらいとして、文化委員主催のカルタ大会を行いました。全校生徒を二人一ペアにして、文化委員が詠み手となり、百人一首を取り合いました。【教員】

七月十一日にカルタ大会が行われました。

カルタ大会は百人一首を使い、全校生徒で楽しむことができました。準備は三週間前から始め、読む練習も文化委員会のみんなで頑張りました。本番ではリハーサルどおりにいかなかったとまどった部分もあったけど、文化委員会全員で協力してできたので良かったです。【生徒】





# 親子活動

一年親子活動

七月七日に一年生のPTA親子活動を行いました。まずは、体育館において、白熱の親子対抗卓球大会をしました。しゃもじを使つての対戦は笑い声が絶えませんでした。その後は親子で給食を食べました。七夕給食ということもあり、七夕の話題で盛り上がりました。お世話をしてくださった役員の方々、ありがとうございます。

【教員】

今回の親子活動で私たちは、卓球をしました。大人対子どもでダブルスで戦いルールをみんなで考えながら楽しむことができました。ダブルスのチームはくじで決め、「しゃもじ」とかかかっている人は五点までしゃもじを使うというおもしろいルールで楽しむことができました。最後には、一回目で勝った子ども二チームが好きな大人ペアを選び対決しました。とても楽しく、みんなでできて良かったです。最後には、タオルをもらいみんなで、写真を撮りました。



た。これからもこのメンバーで楽しくしていきたいです。  
【生徒】  
七月七日に、親子活動がありました。僕たちのペアは、負けてしまったけれど、ほかのペアを応援したりして、すごく楽しかったです。  
卓球が終わってからは、次は給食を食べました。ここでは、話がはずんで、すごく楽しい給食になりました。  
【生徒】



## ありがとう

四年前、蒸し暑い夏の日、私はここ海士町にやってきました。緊張して、あまり上手に日本語を話すことができませんでした。夏の暑さにやられていました。私はここでの生活に慣れるのにやっとなで、アメリカに帰ることを考えた時もありました。しかし、海士の人たちがその気持ちを变え、ここでの経験をかけがえのないものにしてくれました。いろんな人たちに出会い、話しながら初めて海士を歩いて周った時のことを思い出します。良いスタートではありませんでしたが、その時、人生がすでに変わっていることに私は気づいていませんでした。冒険の始まりで、存分に楽しみました。保育園、小学校、中学校、そして英会話教室で働くのに喜びを感じていました。授業が上手いかわからない。

Four years ago, I came to Ama on a hot, humid summer day. I was nervous, couldn't speak Japanese very well, and I was dying in the summer heat. I was struggling to adjust and learn everything coming at me. At some points, I thought about quitting and going back to the United States. However, the people of Ama changed that and made my experience here priceless.

I remember when I first explored Ama on foot, meeting and talking to different types of people. It was a rocky beginning, but before I knew it, my life was already changing. It was the beginning of my adventure here and I was enjoying every minute of it.

I had the pleasure of working at the middle school, elementary schools, daycare, and Eikaiva. There were times when class didn't go well, I got nervous in front of guests, or said something that didn't translate well.

However, I always tried to see the bright side of things. I was happy when I was able to take part in events, like the Kinyamonya Festival and Tengawa Cafe. At the same time, I was able to become a part of this community and live a life just like the locals. To be honest, I wouldn't trade any of it for the world.

My experience here has changed me so much that I can't recognize the old me, and that's a good thing. I've grown to become the person I am now. I still have a lot more to learn and I'm okay with that. My time here has taught me that the journey is far more important than the destination. Ama has become my second home.

Thank you all from the bottom of my heart.



ALT

## 夏休みの生活

次の三つのことを意識して夏休みを過ごしましょう。

### 一【家庭学習について】

- ①目標をたて、計画にそって、毎日家庭学習に取り組もう。
- ②一学期の反省をいかり、苦手教科を克服し、得意教科はさらに伸ばせるようにしよう。※分からないところは学校にきて、先生に質問してもOKです！

### 二【健康・安全について】

- ①規則正しい生活をおくり、生活のリズムがくずれないようにしよう。  
※テレビ・ゲーム・パソコン・メールの時間に気をつけよう！
- ②夕方6時の放送ですみやかに帰宅しよう。
- ③自転車の乗り方や花火、海遊びなどでは、安全に心がけ、マナーに気をつけよう。

### 三【家庭・地域の一人として】

- ①家族や地域の一人として、家の手伝いや地域の行事などに積極的に参加・協力しよう。
- ②小学校などの施設は、必ず許可をもらってから使しましょう。  
【教員】

### 夏季休業中の行事について

- 県総体バレーボール【出雲・浜山】  
・七月二十日(木)～二十二日(土)
- 女子バレーボール部  
・七月二十二日(土)
- ★全学年女 砲丸投  
・七月二十四日(月)
- 県総体テニス【出雲・浜山】  
・七月二十四日(月)
- ★男子テニス部 個人  
男子ペア
- ★女子テニス部 個人  
女子ペア  
・七月二十五日(火)
- ★男子テニス部 団体
- アドベンチャーキャンプ  
・七月二十七日(木)～八月一日(火)

## 「子育てを考える」

【教頭】

「生活を変えれば学力が伸びる！」  
「我が子が勉強できるように頑張ってほしい。」と願わない親はいません。教師もそのために毎日がんばっています。学力を向上させるためには、授業を充実させることが一番ですが、家庭生活も学力に影響しているように思います。

ある小学校で、子どもの学力と生活の関係調べたものがあります。これは、中学校でもあてはまるところがあり、参考になります。

以下に挙げるものは、学力の高い児童の傾向です。①将来の夢や目標を持ち、勉強する意味を理解している。②テレビや携帯電話などの使用時間を決めている。③家族との対話時間が長い。④早寝、早起きができ、朝ごはんをしっかり食べる。⑤家庭学習や読書の習慣が身についている。  
一方、学力が伸びない児童は、このパターンと逆の生活を送っている傾向が見られるそうです。  
さて、皆さん、子どもたちはどんな生活を送っていますか。  
【校長】

- ★希望者  
○勉強のための学校開放日  
・七月三十一日(月)  
・八月十日(木) 九時～十二時  
・八月十日(木) キャンプ
- サマーボランティアキャンプ  
★三年生  
・七月二十七日(木)～二十八日(金)  
○PTA奉仕作業  
・八月二十日(日) 八時～十時  
※雨天延期 九月三日(日)
- ★全校生徒  
○二学期始業式  
・八月二十二日(火)  
○きんやもにや祭り  
・八月二十六日(土)  
十七時四十五分  
レインボージェット乗り場に集合